

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6年 5月 31日

学校名 福井市森田小学校

校長氏名 水島 直文

1 今年度の目標（学校の約束）

- ① 地域の環境、地球環境について学習します。
- ② 学校で節電・節水・ゴミの分別に努めます。
- ③ 地域や学校の環境保全活動に取り組みます。

2 取組内容

- ① 環境学習
 - ・地域や地球環境についての学習をすすめます。
- ② 節電・節水・ゴミの分別
 - ・委員会活動などでポスターを作成して、校内に掲示し、節水・節電を呼びかけます。
 - ・ゴミの減量にこころがけ、再利用をすすめます。
 - ・2つのゴミ箱を各教室に設置し、ゴミの分別に努めます。
- ③ 地域や学校の環境保全活動
 - ・地域の公園清掃などに進んで参加します。
 - ・学校の緑化や花いっぱいの環境作りに取り組みます。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。）

①の地域の環境、地球環境の学習では、身近な九頭竜川などの自然環境を学ぶことで、周囲の環境や他の生物との関わり合いについて理解し、地域の環境を守っていこうとする態度を養う。（「⑥つながりを尊重する態度」）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 森田小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 地域の環境、地球環境について学習します。 ② 学校で節電・節水・ゴミの分別に努めます。 ③ 地域や学校の環境保全活動に取り組みます。	
2 取組内容 ④ 環境学習 ・5年生では、総合的な学習の時間に九頭竜川の環境について学習しました。天然記念物であるアラレガコ（アライグマ）の生息地である九頭竜川を守ろうとまとめたことを4年生に発表しました。   ⑤ 節電・節水・ゴミの分別 ・コンセントのスイッチや手洗い場の近くにステッカーを貼り、節電・節水を呼びかけました。 ・教室に2種類のゴミ箱（燃やせるごみ・燃やせないごみ）を設置し、ゴミの分別の取り組みをすすめました。 ⑥ 地域や学校の環境保全活動 ・栽培委員会の活動で、グリーンカーテンのゴーヤを植えて、育てました。 	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。） ①の地域の環境、地球環境の学習では、身近な九頭竜川などの自然環境を学ぶことで、周囲の環境や他の生物との関わり合いについて理解し、地域の環境を守っていかうとする態度を養う。（「⑥つながりを尊重する態度」）	

3 見直し	【具体的効果】 ① 各教科や総合的な学習の時間において、人々の暮らしと環境との関わり、地球環境について学習することにより、環境について考え、大切にしていこうとする意識が高まってきています。 ② 電灯のスイッチをこまめに切る、必要以上の水は出さないなど、身の回りの小さなことからでも、一人一人が意識して学級、学年で取り組むことにより、学校全体での省エネルギーに心がけようとする姿勢が育ってきています。 ③ 学校敷地内の緑化や美化に目を向け、学校の環境をよりよくしようとする心が育ってきています。
	【改善点】 ・保護者や地域の方にも学校での取り組みを広め、地域の環境に対する意識を一層高めていきたいです。